

環境経営レポート

対象期間：2024年1月～2024年12月



 株式会社 完山金属

発行日：2027年1月31日

目 次

会社概要	1
称 号	1
代表者名	1
設 立	1
資 本 金	1
所 在 地	1
環境管理責任者	1
事業内容	1
◇産業廃棄物収集運搬業・処分業詳細	2
◇中間処理施設（高尾リサイクルセンター）	2
◇積替保管施設	2
◇処理工程図	3
◇許可取得状況	4
従業員数	5
保有車輛	5
所属団体	5
関連会社	5
ホームページ	5
電子マニフェストシステムの加入	5
プライバシーマーク使用承諾	6
東京都エコトライ協定締結	6
産業廃棄物エキスパート	6
廃プラ埋立ゼロ協定	6
環境方針	7
組織図	8
環境負荷の状況	9
過去の環境負荷状況（報告対象当年度を含む）	9
取り組み事例の紹介	10
環境保全活動の取組結果及び評価	11～13
環境関連法規への違反、訴訟の有無	14
代表者による全体の評価と見直し	15

会 社 概 要

1. 称 号 株式会社 完山金属
2. 代表者名 代表取締役 完山一範
3. 設 立 平成7年1月27日
4. 資 本 金 1,500万円
5. 所 在 地

【本 社】 〒193-0944 東京都八王子市館町 468-2 Tel 042-661-4408

【町 田 営 業 所】 〒194-0211 東京都町田市相原町 4911 Tel 042-783-5780

【積 替 保 管 所】 〒193-0935 東京都八王子市大船町 870 Tel 042-689-4116

【高尾リサイクルセンター】 〒193-0935 東京都八王子市南浅川町 3952-1 Tel 042-673-6317

【寺 田 駐 車 場】 〒193-0943 東京都八王子市寺田町 1404-1

6. 環境管理責任者 小黒 篤志

7. 事業内容

【再生資源取扱業、リサイクルに関する業務】

金属スクラップ・ビン・ペットボトル・プラスチック類・古紙・古布等の回収及び加工業務

【古物商】

機械工具類・事務機類・自動車・美術品・衣類・時計・自動二輪・自転車・写真・皮革・書籍・金券等の売買

【産業廃棄物収集運搬処理業】

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ、鉋さい
石綿含有産業廃棄物（廃プラスチック類、金属くず、がれき類）、水銀使用製品産業廃棄物（金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず）

【特別産業廃棄物収集運搬処理業】

廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害産業廃棄物

【産業廃棄物処理業】

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類

【一般廃棄物処理業】 紙くず・木くず・繊維くず・厨芥・燃え殻の収集運搬

【計量証明事業】 東京都公認40トン台貫完備。計量証明書発行可

【解体工事業者登録】 解体工事技士1名及び各種解体機械所持

【一般貨物自動車運送業】 運行管理者4名 整備管理者2名

【第一種フロン回収事業者】 冷媒回収技術者5名

【重量物の移動作業】

【輸出業務】

◇産業廃棄物収集運搬業・処分業詳細

都道府県	業の区分	処分方法	産業廃棄物の種類														がれき類
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	
静岡県	収集運搬				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
千葉県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東京都	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
八王子市	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	積替え保管				●			●	●	●	●			●	●		●
	中間処理	破碎						●	●	●	●		●	●	●		●
		圧縮梱包						●	●	●	●			●	●		
		溶融						●(発泡スチロールに限る)									
埼玉県	収集運搬		●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●
神奈川県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●
群馬県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
栃木県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
山梨県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●
茨城県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
長野県	収集運搬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含む）

※汚泥、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（水銀使用製品産業廃棄物を含む）

◇中間処理施設（高尾リサイクルセンター）
東京都八王子市南浅川町 3952-1 他

	産業廃棄物の種類	単独処理能力 (一日あたり)	混合処理能力 (一日あたり)
破 碎	廃プラスチック類	4.43 t	—
	紙くず	3.72 t	
	木くず	4.96 t	
	繊維くず	2.82 t	
	ゴムくず	7.08 t	
	金属くず	15.36 t	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	13.60 t	
	がれき類	2.98 t	
圧 縮 梱 包	廃プラスチック類	156.24 t	196.96 t
	紙くず	169.12 t	
	木くず	250.56 t	
	繊維くず	318.64 t	
	金属くず	61.04 t	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	—	
溶 解	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る)	160 kg	—

◇積替保管施設
東京都八王子市大船町 870 番地
・積替え保管面積 633 m²
・最大保管高さ 2.1m
・保管上限量 108.4 m³

産業廃棄物の種類	保 管 量	
廃 油	9 本 1.8 m ³	ドラム缶 0.2 m ³ /本
廃プラスチック類	4 基 32.0 m ³	コンテナ 8.0 m ³ /基
紙 く ず	1 基 8.0 m ³	
木 く ず	1 基 8.0 m ³	
廃プラスチック類、 木くず、繊維くず (いずれも廃量に限る)	0.4 基 2.0 m ³	
金属くず	4 基 32.0 m ³	
がれき類	1 基 8.0 m ³	
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1 基 8.0 m ³	ドラム缶 0.2 m ³ /本
廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	1 基 8.0 m ³	
廃プラスチック類、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず (廃蛍光灯に限る)	3 本 0.6 m ³	
合 計	108.4 m ³	

◇処理工程図

排出事業者

株式会社 完山金属 収集運搬業許可の一覧

許可内容	登録都市名	許可登録番号
産業廃棄物処理業	東京都	第13-20-035754号
	東京都	第13-10-035754号
	神奈川県	1402035754
	横浜市	5802035754
	埼玉県	1102035754
	山梨県	1900035754号
	千葉県	第1200035754号
	群馬県	1000035754
	群馬県	第0800035754
	茨城県	00801035754
特別 管理産業廃棄物収集運搬業	静岡県	第02201035754号
	東京都	第13-57-035754号
	群馬県	第01050035754号

中間処理工場(株)完山金属(高尾リサイクルセンター)
東京都八王子市南浅川町3952-1
中間処理許可番号:第13-20-035754
中間処理品目 **がれき類、ガラスくず、コンクリートくず
及び陶磁器くず・金属くず・廃プラスチック類・
木屑・紙くず・繊維屑**

中間処理後の搬出先に関する情報

処分先名	施設所在地 許可番号
株式会社アベック	福岡県北九州市門司区白野江1番地 許可番号 第76300048376号
東京臨海 リサイクルパーク	東京都江東区豊洲2丁目 東京都 第13-20-129086号
株式会社エコテック	神奈川県相模原市田名3685-2 神奈川県 第08820106732号
梅田商事	神奈川県 第05581002号 神奈川県 第05581002号
(株)トキオ	神奈川県相模原市田名埜田1-1021-2 神奈川県 第09820015108号
工藤商事	神奈川県相模原市緑区上九沢147-1 神奈川県 第09820015108号
株式会社リサイクル	群馬県 第10200081334号 群馬県 第10200081334号
前田建設	東京都八王子市北野町589-1 東京都 第13-20-006048号
中田建設	神奈川県相模原市西橋本3-2063 神奈川県 第08820001668号
大田建設	東京都八王子市片倉町1822-17 東京都 第08820001668号
(株)ハセガワ	千葉県八千代市大和田新田710 千葉県 第01220032268号
国土環境開発	栃木県宇都宮市渡井町字小山1592-4 宇都宮市 第08440021398号
(有)アベック	群馬県伊勢崎市内谷町810番地 群馬県 第1020119654号
(株)テクノプラント	山梨県南アルプス市戸田342-8 山梨県 第01921134028号
(株)ナコード	千葉県柏市南柏44 千葉県 第01220058127号
(株)小池建設	東京都八王子市大谷町481 東京都 第13-20-001279号
搬出運搬業者	施設所在地 許可番号
南久川	埼玉県熊谷市上奈食31-1 東京都 13-00-120384 埼玉県 1104120384
ベガス物流	茨城県下妻市立花506-3 東京都 13-00-067171 埼玉県 5802067171 福岡県 4000067171 北九州市 7600067171
株式会社三井エス	東京都港区新橋1-1-1 埼玉県 5802081472 福岡県 4000081472
株式会社テック	埼玉県入間市大幸二本木349-1 東京都 13-00-001047 愛知県 02300001047
新井総合建設	千葉県君津市野田字立花643-1 東京都 13-00-110159 千葉県 0120010159
株式会社興業	栃木県下野市小栗井1811-1 東京都 13-00-018455 宇都宮市 08400018455
国土環境開発	栃木県宇都宮市針ヶ谷14-2 東京都 13-00-0213388 宇都宮市 8400021388

(安定型)

品目	自社 中間処理	搬出先	処理能力	運搬業者	処分方法	最終処理
廃プラスチック類	破砕・圧縮	株式会社アベック	78,093.88 m ³	ベガス物流 熊谷三井エス	安定型最終 処分場埋立	安定型埋立
	破砕	東京臨海リサイクルパーク	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
	破砕	(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	路盤材等リサイクル (株)日甲 管理型最終処分場埋立・焼却・仙台環境 新井総合建設・ダイウエー技術土木
	破砕	南久川	22.4 t/日	完山金属	焼却	路盤材等リサイクル (株)埼玉ヤマゼン 管理型埋立 新和企業(有) ダイウエー技術土木(株)
	選別	(売却先) 大田建設(有)		(株)完山金属	リサイクル	
再生可能品		(売却先) 工藤商事		(株)完山金属	リサイクル	
発泡スチロール	破砕・圧縮	東京臨海リサイクルパーク	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
ゴムくず	破砕	前田建設(株)	720 t/日	(株)完山金属	破砕	安定型最終 処分場埋立
がれき、コンクリート 及び陶磁器屑	破砕	南久川	152 t/日	(有)丸川	破砕	路盤材・再生砕石としてリサイクル 売却
がれき類	破砕	南久川	152 t/日	(有)丸川	破砕	
コンクリート ブロック	破砕	前田建設(株)	720 t/日	(株)完山金属	破砕	
金属くず	破砕・圧縮	(売却先) 中田建設(株)	250.6 t/日	(株)完山金属	圧縮・切断	鉄鋼原料としてリサイクル

(管理型)

品目	自社 中間処理	搬出先	処理能力	運搬業者	処分方法	最終処理
木くず		(株)エコテック	340 t/日	(株)完山金属	破砕	製材用原料・建材用原料・工業用ボイラ・燃料として サーマル・マテリアルリサイクル日本製紙・東海・パルプ
		(有)アベック	22.4 t/日	(株)完山金属	焼却	路盤材リサイクル (株)埼玉ヤマゼン 管理型埋立 新和企業(有)技術土木
		(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	路盤材等リサイクル (株)日甲 管理型最終処分場埋立 クリーン開発・仙台環境 新井総合建設・ダイウエー技術土木
紙くず	破砕・圧縮	(売却先) (有)豊田		(株)完山金属	リサイクル	
繊維くず	破砕	(株)トキオ	36 t/日	(株)完山金属	焼却	路盤材・埋立覆土材・安定型埋立 クリーン開発・仙台環境
混合 (管理型含む)		国土環境開発	52 t/日	国土環境開発 (株)司興業	破砕・焼却	燃えがら等 逐次産業・国土環境開発・環境衛生システム
		東京臨海リサイクルパーク	550 t/日	(株)完山金属	焼却	サーマル・マテリアルリサイクル 東京電力・東金属・土清商店売却
		(株)ハセガワ	4.5 t/日	(株)アールテック	破砕・圧縮	管理型埋立
廃石膏ボード		株式会社ナコード	30.72 t/日	(株)完山金属	破砕・圧縮	石膏ボード・リサイクル 紙くず いわき大王製紙・三益マテリアル
	破砕	株式会社ナコード	1200 t/日	(株)完山金属	破砕・圧縮	石膏ボード・リサイクル 紙くず 太平洋セメント・杉田建設

◇許可取得状況

許可の種類	許可先	許可番号	許可年月日	有効期限	取扱品目
一般廃棄物収集運搬業	八王子市	第 86 号	H28. 4. 1	R8. 3. 31	事業・家庭系一般廃棄物
	日野市	第 37 号	H28. 4. 1	R8. 3. 31	一般廃棄物
	東久留米市	26 許可第 31 号	H28. 4. 1	R8. 3. 31	事業系一般廃棄物
	町田市	第 113 号	H28. 4. 1	R8. 3. 31	一般廃棄物
産業廃棄物収集運搬業	八王子市	第 109-10-035754 号	H22. 12. 22	R9. 12. 21	燃え殻等 15 品目
	東京都	第 13-10-035754 号	H22. 12. 22	R9. 12. 21	燃え殻等 15 品目
	神奈川県	01402035754	H25. 7. 15	R9. 7. 14	燃え殻等 14 品目
	埼玉県	01102035754	H26. 4. 18	R11. 2. 2	燃え殻等 11 品目
	千葉県	第 01200035754 号	H24. 8. 28	R13. 7. 4	燃え殻等 15 品目
	山梨県	第 1900035754 号	H27. 12. 6	R9. 12. 5	燃え殻等 14 品目
	群馬県	1000035754	H26. 6. 18	R10. 6. 17	燃え殻等 15 品目
	栃木県	00900035754	H26. 12. 14	R10. 12. 13	燃え殻等 15 品目
	茨城県	00800035754	H28. 9. 14	R11. 6. 26	燃え殻等 15 品目
	静岡県	02201035754	H24. 5. 23	R11. 5. 22	燃え殻等 15 品目
	長野県	2009035754	R3. 8. 17	R8. 8. 16	燃え殻等 15 品目
特別管理産業廃棄物収集運搬業	東京都	第 13-57-035754 号	H22. 12. 22	R9. 12. 21	廃油等 4 品目
	群馬県	01050035754	H28. 6. 17	R11. 3. 24	廃油等 4 品目
産業廃棄物処分業	八王子市	第 109-20-035754 号	H21. 10. 2	R11. 10. 1	廃ブラ等 8 品目
保管積替施設(大船)	八王子市	第 109-10-035754 号	H7. 12. 22	R9. 12. 21	廃油等 8 品目
	敷地面積：633 m ² 最大保管量：107.8 m ³ 最大保管高さ：2.1m				
古物商	東京都公安委員会	第 308779501490 号	H7. 3. 15	——	機械工具等 13 品目
計量証明事業	町田市	第 1238 号	H19. 2. 14	——	質量
	八王子市	第 1323 号	H21. 9. 28	——	質量
第一種フロン回収業	東京都	13102844	H19. 8. 9	R9. 8. 8	
	神奈川県	神(気水)第 1-1439 号	H24. 8. 10	R9. 8. 9	
	埼玉県	埼玉県知事 第 19130617 号	H24. 9. 4	R9. 9. 3	
廃棄物再生事業者登録	東京都	第 1030 号	H21. 12. 18	——	
第 1 種評価基準適合業者 (産廃エキスパート)	東京都	5-22-C0073	H23. 12. 21	R8. 3. 31	中間処理業
	東京都	6-22-B0062	H23. 12. 21	R8. 3. 31	収集運搬業
再生資源回収事業者認定	日資連	第 N13K-00111 号	H17. 10. 4	R8. 10. 3	
一般貨物運送業	東京都陸運局	東運輸第 740 号	H20. 6. 10		
一般建設業	東京都	東京都知事 許可(般-28)第 137323 号	H28. 9. 20	R8. 9. 19	とび・土木工事業 解体工事業

8. 従業員数 87名（令和7年1月）

9. 保有車輛

●大型車	4台	●2t キャブオーバ	7台	10t バルク車	1台
●4t 脱着コンテナ車	6台	●4t 塵芥車	3台	●軽トラック	4台
●3t 脱着コンテナ車	2台	●3t 塵芥車	20台	●営業車	2台
●2t 脱着コンテナ車	2台	●2t 塵芥車	11台		
●4t キャブオーバ	1台	●3t ダンプ	1台	●ユンボ	6台
●3t キャブオーバ	3台	●2t ダンプ	6台	●フォークリフト	10台

10. 所属団体
- (社)東京都産業廃棄物協会
 - 東京都資源回収事業協同組合
 - 八王子資源化事業協同組合
 - 東京金属防犯連合会
 - 八王子市環境資源循環協会
 - 東京都軽量証明事業協会
 - 八王子市商工会議所
 - (社)東京都リサイクル事業協会
 - (社)八王子法人会

11. 関連会社
- 有限会社鋼和企业（鉄道関係の工事）
 - 株式会社 FLAT（解体工事）

12. ホームページ

<http://www.sadayama.com>

◇優良性評価制度による情報公開制度のための産業廃棄物情報サイト
産廃情報ネット <http://www.sanpainet.or.jp>

13. 電子マニフェストシステムの加入

◇財団法人 産業廃棄物処理振興センター

- 加入者番号 2006276 加入区分 収集運搬業者
- 加入者番号 3011341 加入区分 処分業者

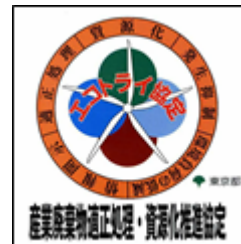
14. プライバシーマーク使用承諾

使用承諾認定番号 第10870015(05)号



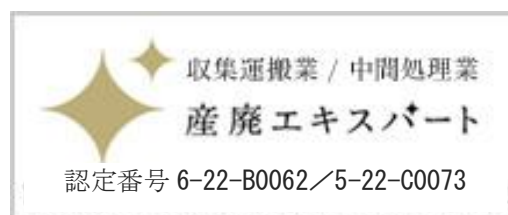
15. 東京都エコトライ協定締結

事業者と東京都が法令以上の取り組みを約束するエコトライ協定こと『産業廃棄物適正処理・資源化推進協定』を締結しています。



16. 産業廃棄物エキスパート

適正処理、資源化及び環境負荷の少ない取り組みを行っている業者を認定する優良性評価制度を取得しています。



17. 廃プラ埋立ゼロ協定

東京都と廃プラスチックのリサイクル推進に取り組む産業廃棄物処理業者として「廃プラ埋立ゼロ協定」を締結しています。

エコアクション21 認証範囲：会社全体

担当者連絡先 担当：岩瀬 洋憲（いわせ ひろのり）

所在地：町田営業所 東京都町田市相原町4-9-11

Tel 042-783-5780 Fax 042-783-5781

E-mail iwase@sadayama.com

環 境 経 営 方 針

自然環境との調和・共生を考える

当社は、産業廃棄物の収集運搬・中間処理及び再生資源の回収・加工を主な事業とし、その事業活動において、地球環境の保全を経営の最重要課題の一つに位置付け、自ら責任を持ち社員一丸となって、自然環境との調和・共生に配慮しつつ、継続的な環境負荷削減に努めます。

環境への負荷を削減するために下記の環境への取り組みを環境方針として定め、継続的にを行います。

1. 鉄、非鉄金属、紙等の再資源化に関する事業を積極的に推進することにより、環境負荷の低減を図る。

昭和40年より再生資源を取り扱っています。資源の無い日本では廃棄物のリサイクルは重要課題です。再生資源を取り扱うことにより環境破壊への影響を減らしていると自負しています。

2. 環境関係法規を遵守する。

常に最新の環境法令の入手に努め、法律、条例、協定などの遵守を目指します。

3. 車両等の燃料（軽油・ガソリン等化石燃料）の使用量削減に努める。

無駄のない運行管理を目指し、社員の運転マナーの向上、法令遵守を目指させ車に優しい運転をすることにより燃料の削減に努めます。

4. 事務所及び事業場における電気使用量を抑制し、CO₂排出の低減に努める。

面倒くさいという考えを捨て、こまめに照明、電気機器の電源を管理していき使用量を抑えていきます。

5. 事務所及び事業場における上水使用量の削減に努める。

出しっぱなしの使用を避けるような工夫をすることにより使用量を削減します。

6. 事務所における廃棄物の削減に努める。

コピー用紙等の使用量の節約、及び分別作業を徹底させリサイクルに努めます。

7. 社内で使用する事務用品のグリーン購入の推進に努める。

再生紙は値段的に高価で、また色質も落ちることから購入を避けてきましたが、E A 2 1 の取組の課題で再生紙の購入を推進します。

8. 車両入れ替え及び新規導入時には、無公害車及び低燃費車の選択に努める。

購入価格を考えると高価だが、環境保全を第一に考えていきます。

この環境方針は社員全員が認知し、社外にも公開し環境コミュニケーションに努めます。

制定 平成 25 年 1 月 1 日

改正 令和 07 年 4 月 1 日

東京都八王子市館町 4 6 8 番地の 2

株式会社 完山金属

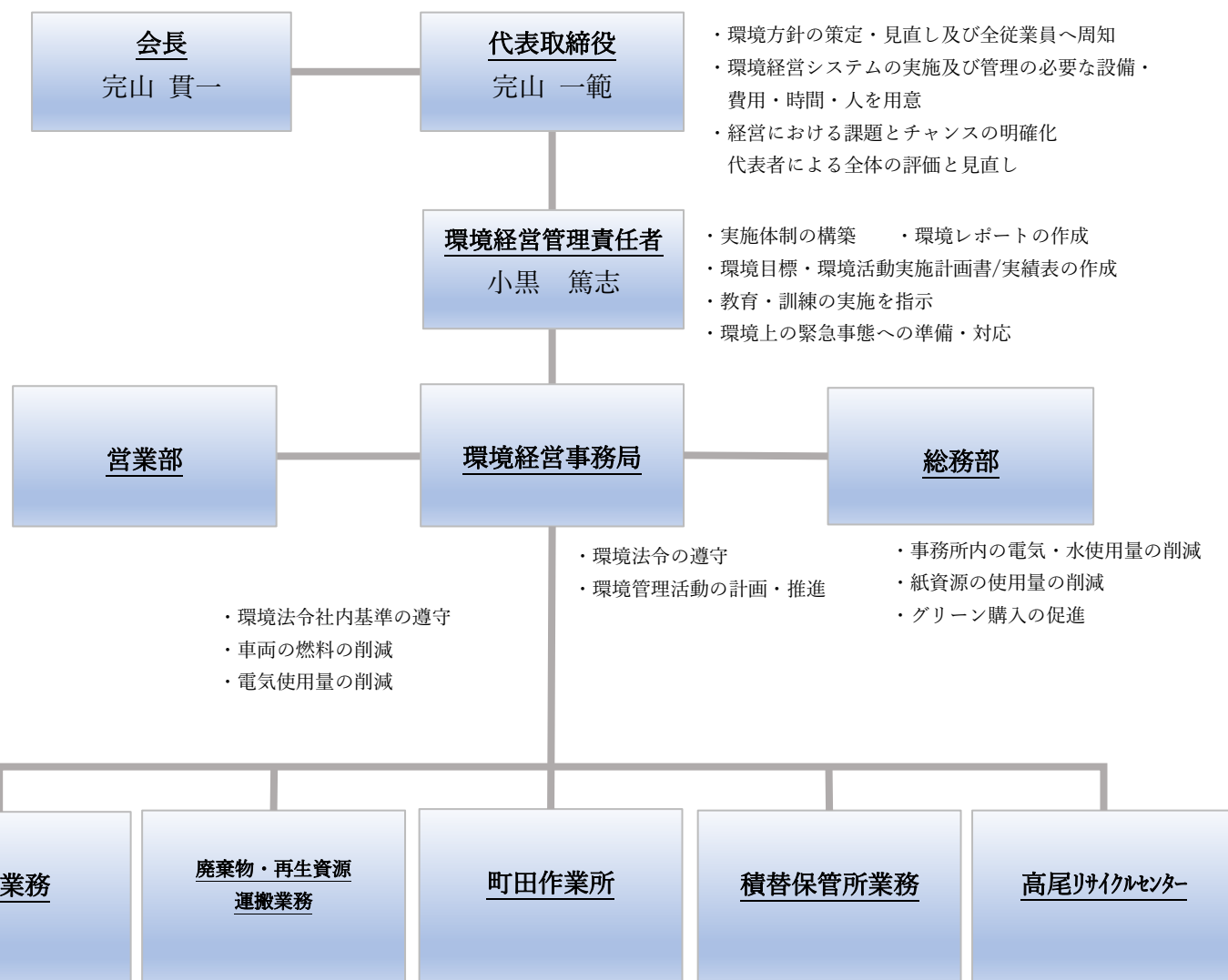
代表取締役 完山 一範



組 織 図

作成者 岩瀬 洋憲

エコアクション 21 推進体制



環境負荷の状況

- 1 過去の環境負荷状況（報告対象当年度を含む）
各年は1-12月の期間

◇環境への負荷取りまとめ

		単位	平 31 年	令 2 年	令 3 年	令 4 年	令 5 年	令 6 年
温室効果ガス排出量	【二酸化炭素】	t-CO ₂	773	732	807	839	804	779
総エネルギー使用量	電力	kwh	78,521	74,098	105,036	106,097	91,920	131,862
	軽油	ℓ	277,054	261,361	292,387	261,361	296,800	279,976
	ガソリン	ℓ	772	728	820	381	3,280	1,756
	灯油	ℓ	3,146	2,026	1,864	0	0	0
	LPG	kg	1,764	3,094	735	5	0	0

令和6年 売上高 1,518,841,000 円

2 取り組み事例の紹介

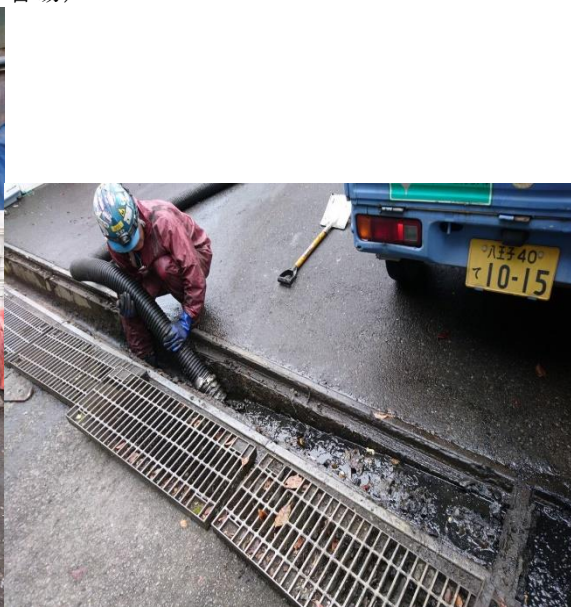
◇案内川の清掃



◇安全講習会



◇グリストラップ清掃（大船積替保管場）



環境保全活動の取組結果及び評価

1. 環境目標

当社は、産業廃棄物の収集運搬及び再生資源の回収・加工を主な事業としている。環境上のインプット要因として、営業車のガソリン、収集運搬車両、重機に使用する軽油、作業場内の電灯、作業場内で使用する機械関係の電力、事務所内及び作業員休憩室で使用する電力及び紙資源及び上水、また車両洗車に使用する上水による水資源がある。

令和5年度以降の目標を以下に示す。

- 業務用製品のグリーン購入については、可能な限り環境配慮製品を購入することとし、令和6年までは数値目標を設定しないで実績把握とする。

令和5-令和8年度の中長期目標（※値は小数点第2位以下四捨五入）

項目	単位	基準年実績	中長期目標			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
購入電力量	kWh	65,693	65,036	64,379	63,722	63,065
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
購入電力量 (中間処分場分)	kWh	40,404	40,000	39,596	39,192	38,788
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
軽油・LPG 消費量	リットル	323,292	320,064	316,826	313,595	310,360
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
ガソリン消費量	リットル	3,190	3,158	3,126	3,094	3,062
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
CO2 排出量	トン	889.6	880.7	871.8	862.9	854.0
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
紙資源投入量	枚	54,450	53,905	53,361	52,817	52,272
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
水資源投入量	m ³ /人	17.38	17.2	17.03	16.86	26.68
			基準年比-1%	基準年比-2%	基準年比-3%	基準年比-4%
業務用商品の グリーン購入	—	—	可能な限り環境配慮製品を購入する	可能な限り環境配慮製品を購入する	可能な限り環境配慮製品を購入する	可能な限り環境配慮製品を購入する

注) 当社ではエネルギー投入量の内、灯油に関しては暖房器具用のみを使用し、年間の使用量としては180のポリタンク4缶程度で、灯油に関しては環境目標を設定していない。LPG フォークリフト2台及び事務所での湯沸かし用に拡大してきた。平成22年より環境目標を設定し管理している。

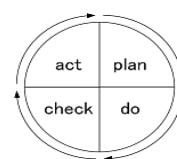
自社排出廃棄物等排出量に関しては、紙を除いて少量のため、環境目標を設定していない。

令和5年度より事業拡大や設備の増設に対応した目標値を設定可能にすべく目標値を見直し、前年度の実績値とし、今後は毎年目標値の変更をすることとした。

2. 単年度目標に対する実績と評価一覧（令和6年）

項 目	単位	目標値	実績値 1月～12月	達成度	評価
CO2 排出量削減	t-CO2	880.6	779.2	113%	○
電気使用削減	kwh	106,097	131,862	80%	×
燃料（軽油）消費量削減	ℓ	320,064	279,976	114%	○
燃料（ガソリン）消費量削減	ℓ	3,126	1,756	178%	○
水使用量削減	m ³	1,338	1,157	115%	○
紙資源使用削減	枚	54,450	38,000	143%	○

評価について：◎○△×の4段階にて評価した



1. 環境保全活動計画の結果評価（令和6年1月～12月）

◇事業拡大や設備増設による環境負荷への対応を迅速に行うべく、目標値を1～2年毎に見直すことし、今年度は目標値を前年度とした。

◇軽油の未達理由としては、車両の増車によるものであることから次年度にかけて様子を見ていく。

水資源の未達については、以前から指摘されていた町田営業所の水の漏れと、増車による洗車での使用量が増加したことが主な原因と考えられる。また、現在各置場にて設備の整備を行っているため、最大限の努力をしつつ、整備終了までは様子を見ることとする。

◇ほとんどの項目で未達になってしまっているが設備投資とコロナの影響もあるため様子を見る。

2. 次年度（令和7年1月～12月）の取り組み

令和6年度では従業員数の増加や設備増強等を予定しているため、エコアクション21の取り組みを今一度全体に周知し、より良い環境経営システムの構築に努めたい。

3. 環境保全計画と実績評価

令和6年度は、下記の施策を設定して取り組みました。(評価:○・△・×)

No.	環 境 方 針	環 境 保 全 施 策	評 価
1	再生資源化事業を積極的に推進	社内勉強会を月に1回以上開催する。	○
		最新技術の勉強。(環境展、リサイクル工場等の見学)	○
		広告活動。(タウンページ、インターネット、DM等)	○
2	環境関係法規を遵守	社内勉強会を年に4回以上開催する。	○
		業界で行われる研修会・説明会等の参加。	○
		インターネット活用による法令の確認。(環境省、東京都等)	○
		情報誌、新聞等より情報収集。	○
3	車両の燃料削減	過積載、無駄なアイドリング、急発進、急ブレーキなど行わず、優しい運転を心がける。	△
		収集運搬ルート効率化を図る。	○
		新規車両を導入するときは低燃費車(軽油車)やハイブリッド車の購入を検討する。	○
		タイヤの空気圧のチェックを定期的に行う。	○
		車両の定期点検をディーラーに依頼する。	○
4	電気使用量の抑制	室内空調の適温化(夏季28℃、冬季20℃)の徹底。	○
		部屋不在時の電気の消灯。	○
		最終帰社者の電源チェック。	○
		離席時のパソコン電源のOFF作業。	△
		機械類の未使用時の空運転をなくす。	○
		空調機器のフィルターを定期的に清掃する。	○
		ウォシュレットの蓋を使用後閉める。	○
5	上水使用量の削減	洗車方法を改善し使用量を最小限にする。(高圧洗浄機の利用)	○
		水道器具の点検を定期的に行う。	△
		一人一人がこまめに節水を心がける。	○
6	紙資源使用量の削減	両面印刷の実施。	○
		ミスプリントをなくす。(プレビュー等の活用)	△
		電子ファイルの有効利用。	○
		使用済みペーパーの裏面利用。(社内利用紙、メモ等)	○
7	事務用品のグリーン購入の推進	名刺、コピー用紙は再生紙を購入する。	○
		OA機器(コピー機、複合機、プリンター等)は省エネ対策を購入。	○
8	低公害車の購入選択	車両の入れ替え、または増車をする時は低公害車を検討し、購入をする。	○

環境関連法規への違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規の違反の有無

令和6年1月～12月

当社に適用される関係法令に関して平成22年1月以降、関係機関等からの指摘もなく、違反はありませんでした。

区 分	法 規 制 等 名 称	違反の有無
水質汚濁	八王子市下水道条例	無し
	戸別浄化槽の設置及び管理に関する条例	無し
大気汚染	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	無し
化学物質管理火災予防	労働安全衛生法	無し
	消防法	無し
自動車	道路運送車両法	無し
	道路交通法	無し
	自動車リサイクル法	無し
自動車騒音	騒音規制法	無し
自動車排気	自動車 NOX・PM 法	無し
操業協定	中間処理施設に関する南浅川町近隣者との操業協定	無し
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	無し
	八王子市廃棄物の減量化及び資源化並びに適正処理に関する条例	無し
	家電リサイクル法	無し

2. 訴訟・苦情等の有無

訴訟・苦情に関しては、平成7年1月創立以来特にありません。軽度の騒音等に関する要望に関しては適切に対応しています。

内 容	有・無
訴訟の有無	無し
環境に関する苦情の有無	無し

代表者による全体の評価と見直し

令和5年初めの頃に比べ、詳細なデータや資料が集められています。未達の項目も少しずつではありますが減少してきているように思います。

未達項目の中でも特に水資源ですが、増車に伴う洗車量の増加について洗車スパンの見直しを行う等、少しでも改善できるよう努めます。

また、現在、各置場の整備や新規設備の導入、人員確保に力を入れています。それに伴い、環境負荷が増加傾向にあるのが現状です。しかし、エコアクション21の認証を受けていなければ気づくことのなかった問題であり、今後の課題も知ることができ、今一度エコアクション21の大切さに気付くことのできた年度だったと思います。

令和5年3月から新工場を稼働し、RPFの製造、太陽光パネルの処理ができるようになります。

リサイクル率を向上させる工場ですので、環境負荷も考慮しつつ、環境にやさしい工場として運用していこうと考えています。

また、令和元年度より続いていた新型コロナウイルス感染症2類ですが令和5年5月8日よりから5類感染症に引き下がりました。これにより建設業界の動きも活発になり弊社の廃棄物取扱量も増加傾向にあります。解体業でも令和4年度から段階的に法改正があり今までの家屋などの解体依頼に加え事前調査の依頼も増えてきております。石綿含有の事前調査士の資格も5名取得しましたので調査依頼から解体までの依頼も増えて来ているので解体廃材の分別がより一層必要になります。

令和6年7月15日
株式会社 完山金属
代表取締役 完山一範